

『アメリカ一日一言』

253
0.64

大村数一・寺地五一／編著
ジャパンブック／発行
2012年7月／刊
資料コード／115122970

「会話のスパイス」であるように

アメリカの語学と文化に精通した著者二人が集めた、アメリカの歴史を語る言葉、時代を切り拓いた先人達が遺した尊い言葉達。毎日1つの言葉を紹介するスタイルで366言を紹介し、語った人物に関する話、語られた背景等もまとめた対訳名言集となりました。名言集と言っても、世に数多ある名言集には拾われない言葉も掲載されています。アメリカの魅力を伝え、英語のコミュニケーションが樂しくなるような工夫がなされた一冊です。

『バルビエメラブルール』

アール・デコ、色彩と線描のイラストレーション』

726.5
Ka.76

鹿島茂／著
求龍堂／発行
2012年4月／刊
資料コード／115094617

ファッショナブルな芸術世界へ！

20世紀初頭ヨーロッパ等を中心に流行した、アール・デコ。この装飾スタイルを取り入れた作品で知られる、イラストレーター、ジョルジュ・バルビエと、ジャンニエミール・ラブルールを、著者の収蔵するコレクションと共に紹介します。19世紀フランス文学を専門に研究し、古書収集家としても知られる著者を魅了した、鮮やかな色彩と独特の線による、魅惑的モダンの世界が広がります。

『魂の書 金澤翔子作品集』

728.2
Ka.48

金澤翔子／書・金澤泰子／文
清流出版／発行
2012年2月／刊
資料コード／115068058

美しく、書と生きる。

変幻自在で脈動感のある筆致と、その温かな人柄で人気を博す書道家・金澤翔子。ダウン症児として生まれた彼女を、幼い頃より導いてきた母・泰子氏による解説も掲載した作品集です。字が現す物の形が自然と連想できるような、神秘的な書の世界が存分に堪能できます。彼女の凛々しい書道家としての表情、日常で見せる愛らしい表情など、母が語る娘の魅力から、金澤翔子自身が寄せた書への思いの一文も楽しい一冊です。

『楽器たちの図書館』

929.1
Ki.38

キム・ジュンヒョク／著
クオン／発行
2011年11月／刊
資料コード／115130957

誰かの人生を導いた“音”とは
韓国で広く読まれている現代作家の文学を紹介する、「新しい韓国の文学」シリーズ第2作目です。多くの文学賞を受賞し、コラム執筆やインターネット放送番組の司会もこなすキム・ジュンヒョクの作品から、8篇の短編小説を収録しました。いずれの作品にも主人公に深く関わることとなっていく“音”が登場し、それぞれの人生が“音”によって変化し、より豊かに潤う様子が語られます。読後感も爽やかな、読みやすい短編集です。

甲子 図書館通信

2012.11月号

『江戸の天才数学学者

世界を驚かせた和算家たち』

419.1
N.53

鳴海風／著
新潮社／発行
2012年7月／刊
資料コード／115126492

日本が誇る、先駆者達に注目！

江戸時代、「和算」という学問を牽引した人物達の生涯と功績を辿ります。「算聖」として名高い関孝和。この数年、小説や映画で取り上げられ話題となっている渋川春海など、これまで一部の人々の間でしか知られていなかった人物も多く紹介し、鎖国下であっても高い水準にあった日本の数学文化と、支えた人々の熱意を伝えます。

『日本の「かわいい」図鑑』

726.5
N.77

中村圭子／編
河出書房新社／発行
2012年4月／刊
資料コード／115098691

「ファンシー・グッズの100年」！
竹久夢二、中原淳一、内藤ルネに水森亞土…。大正から現代まで、少女達を魅了してきた「かわいい！」流行を、人気作家のファンシーグッズ、歴史背景と共に紹介します。当時をリアルタイムで過ごした女性達の体験談では、時代が変わっても女子共通！と思える逸話も多数。少女達の話題の中心で、苦しい境遇の中では心の拠り所ともなった「かわいい」文化の魅力に迫る、目にも楽しい図鑑です。

『思わず泣けるいい話』

914.68
O.63

「小さな親切」運動本部／編
河出書房新社／発行
2012年6月／刊
資料コード／115108680

「あのときは、ありがとう」

家族、友人、見知らぬ誰かからもらった、何気ない親切の気持ち、言葉。苦しい時や悲しい時に、励まし、支えてくれた体験談が、全国から多く寄せられました。その中から、100篇のエピソードを収録した作品集です。伝えることが出来なかつた「ありがとう」の代わりに、感謝の思いが綴られています。「心が大きくふくらむ」、温かなエピソード満載の一冊です。ぜひ手にとってみて下さい。

『ぼくのこえがきこえますか』

E
タシ

田島征三／作
童心社／発行
2012年6月／刊
資料コード／120624101

語りかける、声を聞いて。

「ちからたろう」「とべバッタ」等で知られる絵本作家・田島征三が、「日本・中国・韓国の絵本作家が手をつなぎ 子どもたちにおくる平和絵本シリーズ」の1冊として出版しました。鮮烈な色彩と、荒々しい絵筆で描かれる戦争の光景。読者に語りかける言葉は、争うことの愚かさ、奪われる者の怒り、深い悲しみを凝縮しているかのようです。平和を願う、作者懇親のメッセージが込められています。大人になっても語り継ぎたい一冊です。



2012年
11月20日 発行

『江戸の天才数学学者

世界を驚かせた和算家たち』

419.1
N.53

鳴海風／著
新潮社／発行
2012年7月／刊
資料コード／115126492

日本が誇る、先駆者達に注目！

江戸時代、「和算」という学問を牽引した人物達の生涯と功績を辿ります。「算聖」として名高い関孝和。この数年、小説や映画で取り上げられ話題となっている渋川春海など、これまで一部の人々の間でしか知られていなかった人物も多く紹介し、鎖国下であっても高い水準にあった日本の数学文化と、支えた人々の熱意を伝えます。

2012年
7月／刊

資料コード／115122970

大村数一・寺地五一／編著
ジャパンブック／発行

2012年7月／刊

資料コード／115122970

「会話のスパイス」であるように

アメリカの語学と文化に精通した著者二人が集めた、アメリカの歴史を語る言葉、時代を切り拓いた先人達が遺した尊い言葉達。毎日1つの言葉を紹介するスタイルで366言を紹介し、語った人物に関する話、語られた背景等もまとめた対訳名言集となりました。名言集と言っても、世に数多ある名言集には拾われない言葉も掲載されています。アメリカの魅力を伝え、英語のコミュニケーションが樂しくなるような工夫がなされた一冊です。

2012年
7月／刊

資料コード／115122970

アール・デコ、色彩と線描のイラストレーション』

鹿島茂／著
求龍堂／発行

2012年4月／刊

資料コード／115094617

「ファッショナブルな芸術世界へ！」

20世紀初頭ヨーロッパ等を中心に流行した、アール・デコ。この装飾スタイルを取り入れた作品で知られる、イラストレーター、ジョルジュ・バルビエと、ジャンニエミール・ラブルールを、著者の収蔵するコレクションと共に紹介します。19世紀フランス文学を専門に研究し、古書収集家としても知られる著者を魅了した、鮮やかな色彩と独特の線による、魅惑的モダンの世界が広がります。

2012年
4月／刊

資料コード／115094617

変幻自在で脈動感のある筆致と、その温かな人柄で人気を博す書道家・金澤翔子。ダウン症児として生まれた彼女を、幼い頃より導いてきた母・泰子氏による解説も掲載した作品集です。字が現す物の形が自然と連想できるような、神秘的な書の世界が存分に堪能できます。彼女の凛々しい書道家としての表情、日常で見せる愛らしい表情など、母が語る娘の魅力から、金澤翔子自身が寄せた書への思いの一文も楽しい一冊です。

2012年
2月／刊

資料コード／115068058

「美しい、書と生きる。」

变幻自在で脈動感のある筆致と、その温かな人柄で人気を博す書道家・金澤翔子。ダウン症児として生まれた彼女を、幼い頃より導いてきた母・泰子氏による解説も掲載した作品集です。字が現す物の形が自然と連想できるような、神秘的な書の世界が存分に堪能できます。彼女の凛々しい書道家としての表情、日常で見せる愛らしい表情など、母が語る娘の魅力から、金澤翔子自身が寄せた書への思いの一文も楽しい一冊です。

2012年
2月／刊

資料コード／115068058

誰かの人生を導いた“音”とは

韓国で広く読まれている現代作家の文学を紹介する、「新しい韓国の文学」シリーズ第2作目です。多くの文学賞を受賞し、コラム執筆やインターネット放送番組の司会もこなすキム・ジュンヒョクの作品から、8篇の短編小説を収録しました。いずれの作品にも主人公に深く関わることとなつていて“音”が登場し、それぞれの人生が“音”によって変化し、より豊かに潤う様子が語られます。読後感も爽やかな、読みやすい短編集です。

2011年
11月／刊

資料コード／115130957

誰かの人生を導いた“音”とは

韓